

夏の文化財防火運動を実施します！

7月12日(月)～7月18日(日)

日本では、火災により多くの文化財が失われてきました。中でも昭和24年に世界最古の木造建築物である奈良県法隆寺で、翌25年に鹿苑寺(金閣寺)で火災が発生し、かけがえのない文化財を失うことになりました。

そのため、法隆寺の火災が発生した1月26日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開しています。

国宝や重要文化財等を数多く有する京都市では、7月12日から7月18日までの1週間、「夏の文化財防火運動」を実施します。

山科区にも多数の文化財があります。文化財を大切に作る気持ちを持って、地域ぐるみでの文化財の防火・防災対策にご協力をよろしくお願いします。

問合せ 山科消防署 (☎592-9755)

山科本願寺跡史跡公園がオープンしました

山科本願寺跡史跡公園がオープンし、4月18日、地元の方々による記念式典が開催されました。

山科本願寺跡とは、戦国時代の初期である文明10年(1478年)に浄土真宗第8世の蓮如上人により造営が開始され、天文元年(1532年)に落城したお寺の遺跡です。

単純なお寺ではなく、職人や商人たちも多く住む都市として、さらに織田信長や豊臣秀吉が活躍する30～40年前に、巨大な堀や土塁で囲まれたお城としても機能した画期的なものでした。

史跡公園は、山科本願寺の主要堂舎がある「御本寺」の一角に当たり、発掘調査により、建物や柵、井戸や覆屋を伴う半地下式の石風呂、堀、土塁などが発見されています。

この場所は山科本願寺を考えるうえで非常に重要であることから、遺跡を現地保存し後世に伝えていくため、平成28年3月に「山科本願寺跡及び南殿跡」として国の史跡に指定され、この度、史跡公園として整備されました。

問合せ 市文化財保護課 (☎366-1498)



特殊詐欺にご用心！

8割以上が自宅の固定電話にかかっています！

「留守番電話機能」に設定しましょう。

ポイントは、**留守番電話に切り替わる時間をできる限り短く**することです。

留守番電話に設定中、次のような場合は、**詐欺電話の可能性がります!!**

- メッセージが無言
- ナンバーディスプレイの表示が「非通知・通知不可能」
- 知らない番号からの電話



⚠️話している最中に、子どもや孫など身内の名前を出さないようにしてください。相手は、あなたの身内の名前などを知らずに電話をかけてきます。

⚠️相手の話で驚いたり、動揺することなく、一度電話を切って、家族に確認の電話をしてみましょう。

詐欺かもしれないと思ったら…

#9110(警察への相談窓口専用ダイヤル)

最寄りの警察署、交番へ相談してみましょう

問合せ

山科警察署 (☎575-0110)

ご存じですか？ 自転車は軽車両です！

自転車で交通違反や交通事故を起こすと、車両の運転者として、刑罰を受けたり、損害賠償の責任を負うことがあります。

手軽で便利な自転車ですが、交通ルールを守って、楽しく安全に運転しましょう！

自転車安全利用五則

- 1 自転車は車道が原則、歩道は例外のみ通行可
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用



問合せ 山科警察署 (☎575-0110)

問合せ 区総務・防災担当 (☎592-3066) (京都市まちづくりアドバイザー 谷亮治)

一緒に活動してくれる仲間の募集もしており、少しでも多くの方に社会参加の機会を作りたいとのこと。陵ヶ岡在住で65歳以上の方であれば、どなたでもご参加いただけます。

新型コロナウイルス感染症が流行したため、食事会などお年寄りと触れ合う取組がままならない状況が続いています。できる限りの活動を続けていきたいです。

また、そこで出来上がった野菜を地域のお年寄りの方々にふるまう食事会を開催したり、民生児童委員を通じて、お年寄りに子ども達の手書きの手紙を添えた野菜を届ける活動もしています。お年寄りの方々からは、まるで孫とふれあっているような気分になれるという事で、大変好評を得ています。

令和2年からは小学校の協力を得て、学校の敷地の中に畑を作り、生活科の授業に位置づけられた子ども達の農業体験にも取り組んでいます。この時はジャガイモなどを作りました。子ども達も、やはり自分で作ったものは特別にいいと言うそうです。学校としても、植物や農業の実地体験を、地域の方々に教えてもらいながら学べるこの機会は大変貴重と考えているということです。



現在、農業初心者も含む25名ほどの方が参加されており、年々参加者が増えています。陵ヶ岡学区自治連合会の田中会長は、地域のお年寄りの中でも、健康に困難があったり、人と会うのが億劫だったりする方の社会的孤立という問題を解決したいと考えていました。そこで、自治連合会として、地域の65歳以上の方向けに回覧板でご案内をし、ご自身が所有する田んぼで農業を体験する機会の提供を、令和元年より始めました。

みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！
連載 区民活動きずなリー
第71回
農作業を通じて地域とお年寄りをつなぎたい
〜陵ヶ岡学区自治連合会